

# 平成27年度函館市事業評価調書

平成27年6月作成

整理番号	48	事業名	北海道国際輸送プラットホーム推進経費		事業の性質別	裁量的経費	区分	
予算事項名	大事項	海外販路拡大促進費			中事項	北海道国際輸送プラットホーム推進経費		
事業開始年度	平成 25 年度	根拠法令等	なし	<input type="checkbox"/> 法律・政令・省令名( ) <input type="checkbox"/> 道条例,規則,要綱等( ) <input type="checkbox"/> 市条例,規則,要綱等( )				
							部課名	経済部商業振興課
							電話番号	21-3452

## 1. 事業の目的・必要性と内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

目的・必要性	<p><b>【目的】</b> 北海道開発局等が中心となって北海道から北海道産食品輸出を増やすための取組み「北海道国際輸送プラットホーム」(HOP)を推進する協議会に参加し、HOPの海外向け小口冷凍・冷蔵輸送サービス等の普及に取り組み、市内企業の輸出支援を行う。</p> <p><b>【必要性】</b> HOPの推進は北海道全体の輸出促進につながるものであり、普及を進めるためには地域として取り組む必要があるが、関係機関との連携や民間事業者との関係などから、函館市においては市が事業を行う必要がある。</p>
内容	<p>地域企業の輸出促進とHOP利用促進を図るため、HOPのサービスを活用した輸出支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外商談会へのサンプル輸送費</li> <li>・HOP推進協議会の会議参加</li> </ul>

## 2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人,千円)

		平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度予算	平成26年度決算見込	平成27年度予算	平成28年度予算要求
事業費 (A)		0	0	400	204	312	0
特定財源	国・道						
	市債						
	その他						
一般財源				400	204	312	
事業を実施するために必要な人件費 <small>※人工は小数点第3位を四捨五入しているため、実際に人工がかかっても0で表示されている場合がある。</small>	職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.05 365	人工 0.05 365	人工 0.05 376	人工 0.00 0
	嘱託職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0
	臨時職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0
	人件費(B)	0	0	365	365	376	0
総事業費計(A+B)		0	0	765	569	688	0

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み、その実績はどうか。

活動指標名	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
函館市内の海外おみやげ宅配便取扱店舗数	店舗	-	4	14	
HOP1サービス利用実績(北海道全体)	個	213	282	582	
HOP1サービス利用実績(函館市関係分)	個	-	-	6	

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

成果指標	市内企業の輸出増、北海道からの食品輸出増
------	----------------------

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し、どのような成果が得られたのか。

事業の成果等	北海道からの食品輸出額(単位:百万円) H26 66,746 (前年比+115.0%) H25 58,046 (前年比+159.2%)
--------	---

5. 事務事業の点検 (CHECK)

評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価項目	評価内容	評価内容の説明
必要性	事業の市民ニーズ	高まっている	コスト・負担	コストの節減度	節減できている
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当		将来コスト増減見込み	現在より低減する可能性
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	執行方法	受益者負担の適正度	適正
	事業目的実現のための手段	現手段も有効だが他の手段も考えられる		外部委託の可能性	実施していないが、可能
評価結果から明らかになった課題事項など		食品輸出は増加しているが、更なる利用促進に努めていく必要がある。			

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

今後の方針 (改善・見直し内容)	基本方針	(事業について)
	現行どおり	(経費について)

参考:他の自治体の状況

比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など)	青森県が、県産品の輸出拡大を図るための輸送サービス「A-Premium」をH27.4に開始したが、利用は低迷している。
----------------------------	---